

# 歴史の回廊

古くからこの地は交通の要衝だった。印旛沼の水運交通が栄え、戦国大名千葉氏は本佐倉を拠点とした。成田街道をはじめとした主要道路が集まり、江戸幕府は野馬会所を置いた。城下町、宿場町としての繁栄を、今も町並みが物語る。

①戦国時代、千葉氏が居城とした本佐倉城跡には土塁や空堀が今でも残る ②千葉氏の守護神として静かに佇む妙見様の鳥居 ③佐倉藩主戸田能登守忠真が建立した勝蔵院 ④醤油や茶を扱った商家・助吉五郎家の格子戸 ⑤幕府野馬御用を務めていた島田長右衛門家と分家・島田政五郎家 ⑥町名の由来となった「酒の井の碑」がある円福院神宮寺



宿場町として賑わった成田街道沿いの旧酒々井宿。町並みには江戸の面影が残り、豪商の繁栄がうかがえる

